

腹膜透析業務基礎研修会

腹膜透析は、腎不全治療に関わる臨床工学技士にとって身近な在宅医療です。そして、臨床工学技士業務指針2010には「腹膜透析装置の業務は血液浄化装置に準ずる」と明記されており、全国で臨床工学技士の業務として行われています。しかし、当会では腹膜透析療法に関わる臨床工学技士の業務について具体的な調査は行っておらず、安全かつ質の高い医療の提供を行うために業務の体系的な整理をすること、そしてこれから業務に従事する臨床工学技士のために必要な基礎的知識と技術の育成を行うことが望まれました。これらの理由により腹膜透析業務基礎研修会を実施することとなりました。

腹膜透析業務に関わり始めた、またはこれから業務を実施する臨床工学技士を対象とした基礎的な研修会となっておりますので、該当の臨床工学技士の方々の多くの参加をお待ちしております。

(※本紹介文は2021年度作成)

開催概要

- 第1回開催**

受講期間	2022年4月7日(木)～4月21日(木)
申込期間	2022年3月1日(火)～3月11日(金)

- 第2回開催**

受講期間	2022年12月1日(木)～12月15日(木)
申込期間	2022年10月5日(水)～10月18日(火)

- 受講料**

会員	6,000円	非会員	10,000円*
*但し、4,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う。			

- 受講対象者**

国家資格を有する医療従事者（臨床工学技士および他の医療職種）

- 申込方法**

当会会員情報システム“e-プリバド”よりお申し込み下さい。
https://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/

- その他**

「血液浄化臨床工学技士認定制度（専門・認定）」に係る本研修会取得単位は、10単位となります。
--



注意事項

- ①お申込み時、e-プリバドに登録されているメールアドレス・郵送物指定送付先住所をご確認ください。
- ②お申込み後にe-プリバド情報を変更した場合は、必ず seminar@ja-ces.or.jp へご連絡ください。
- ③当会会員の方は、必ず「e-プリバド会員用」よりお申込みを行ってください。
※当会会員の方が「e-プリバド非会員用」にてお申込みを行った場合、受講料は非会員価格となります。
また、お申込み後の変更はできません。
- ④受講期間中に全ての講義を視聴できなければ修了証は発行されません。
- ⑤受講期間を過ぎると視聴できません。詳しい受講方法はJSCホームページをご参照ください。

2022年度【eラーニング】

腹膜透析業務基礎研修会 プログラム

講義内容		講師	講義時間	最終更新
講義 1	腹膜透析療法概論	日産厚生会玉川病院 今村 吉彦 先生	55分	2021
講義 2	PD医療における臨床工学技士に期待する役割	東京女子医科大学 塚田 三佐緒 先生	50分	2021
講義 3	PDおよび併用療法における適正透析	名古屋大学医学部附属病院 平松 哲明 先生	50分	2021
講義 4	遠隔モニタリング業務と在宅訪問の必要性	聖路加国際病院 金 学粹 先生	55分	2021
講義 5	APD装置・接合器・PDカテーテル	川崎医科大学附属病院 吉川 史華 先生	25分	2021
講義 6	災害・緊急時対策	日産厚生会玉川病院 高橋 真理子 先生	30分	2021
講義 7	PD関連法規と診療報酬	東京女子医科大学 宮尾 亜矢子 先生	25分	2021